

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第1区分
【発行日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【公開番号】特開2005-315672(P2005-315672A)
【公開日】平成17年11月10日(2005.11.10)
【年通号数】公開・登録公報2005-044
【出願番号】特願2004-132449(P2004-132449)
【国際特許分類】

G 0 1 P 13/04 (2006.01)

【F I】

G 0 1 P 13/04 C

【手続補正書】
【提出日】平成19年2月27日(2007.2.27)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0029
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0029】

上記ステップ1、2で、上記検出センサ4の出力電圧が変化していると判断された場合には、ステップ4で車両が走行していると判定し、次のステップ5で、上記出力電圧が変化する傾向を見る。そして、このステップ5で、この出力電圧が減少していると判断される場合には、次のステップ6で、この出力電圧が減少する程度{この出力電圧の減少量Sig_DOWNが、例えば0.1秒間に所定の範囲内($DOWN_{max} > Sig_DOWN > DOWN_{min}$)で減少する}か否かを判断する。そして、この減少の程度が所定範囲内の場合には、次のステップ7で、車両は前進状態にあると判定して、判定作業を終了する。尚、この場合に、上記出力電圧の減少する程度から、この車両の前進速度を算出しても良い。